



【先週 4月19日～4月25日の外食の出来事】

■外食12社、最終減益・赤字 18社の前期、店舗減損が重荷に

外食大手・中堅18社の2020年2月期の決算が出そろった。前年の消費増税や、2月後半に本格化した新型コロナウイルスを受けた収益の悪化による店舗の減損処理が重荷となり、12社が前の期に比べて最終減益か赤字だった。

■マック、店内での飲食中止へ 13都道府県の1900店

日本マクドナルドは19日、新型コロナウイルス感染拡大抑制のため、20日から5月6日まで政府の「特定警戒都道府県」の対象である13都道府県の約1900店舗で店内飲食を中止する。持ち帰りやドライブスルーは利用できる。

■ドトール・日レスHD、2月期(‘19年3月～’20年2月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 通期の連結業績は売上高1311億9300万円(対前年同期比1.5%増)、営業利益102億8900万円(同1.4%増)、経常利益83億2700万円(同1.7%増)、四半期純利益53億1100万円(同1.6%増)と増収増益を確保した。

■あみやき亭、2020年3月期(2019年4月～2020年3月)の連結業績 減収減益

2020年3月期 通期の連結業績は売上高318億7700万円(対前年同期比0.8%減)、営業利益18億5700万円(同32.8%減)、経常利益19億4900万円(同31.9%減)、当期純利益9億2100万円(同43.7%減)であった。

■名古屋イタリアン「チコリ」、倒産 薄利の上、コロナで客数激減

名古屋市中区を中心に「Cicoria」の名称でイタリアンや寿司バルなどを展開する、株式会社GARDENが、15日までに事業を停止し破産申請を行った。新型コロナウイルスの影響で来客が激減し、業況は急激に悪化。

■リンガーハット、8年ぶり赤字 前期最終、コロナ影響で店舗減損

2月期の決算は、最終損益が2億1千万円の赤字。2012年2月期以来8年ぶりに最終赤字に転落した。新型コロナウイルスの影響を受け、将来の収益性が落ちた店舗の減損を計上した。通期の業績見通しは「未定」とした。

■塚田農場のAPカンパニー、全役員報酬100%カット 外食で続く自主返上

全店休業中の株式会社エー・ピーカンパニーが、取締役全3名と社外取締役全3名の報酬全額を自主返上すると20日に発表した。3～6月の4ヶ月間。長期に亘る店舗一斉休業で売上がほぼ立たない状況となっている。

■DDホールディングス、`20年2月期(‘19年3月～`20年2月)の連結業績 増収増益

2月期 通期の連結業績は売上高573億6900万円(対前年同期比12.5%増)、営業利益28億4600万円(同34.5%増)、経常利益29億1600万円(同30.6%増)、当期純利益14億4200万円(同32.8%増)と増収増益。

■東京都、テイクアウト・デリバリー初期費用を助成 上限100万円

東京都は、新たなサービスとして「テイクアウト」「宅配」「移動販売」を始める飲食事業者への支援策として、販売促進費や車両費、備品などの費用の4/5以内で上限100万円を助成金として支給。23日から申請を受け付ける。